

月刊「ワークホームだより」7月号

発行:2025年 6月 25日 発行者:ワークホーム高砂
〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111
http://workhome-takasago.org/ E-mail workhome@nifty.com

Instagram



@WORKHOMETAKASAGO



「働きがい」を考える

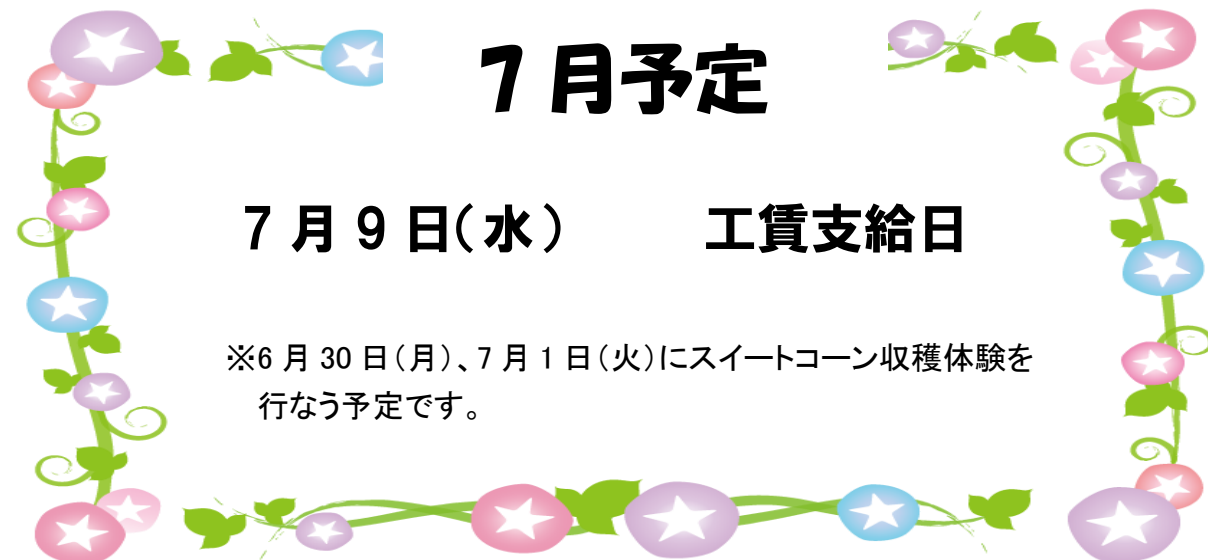
ワークホーム高砂 サービス管理責任者
楠 英充

連日、梅雨は終わってしまったのか？と思うほど猛暑が続いています。まだまだ体が暑熱順化できていないこの時期は熱中症の危険性が高まります。特に4月入所の利用者さんについては、ようやく新しい生活に慣れてきたころの暑さで疲れが蓄積していると思います。新しい利用者さんに限らず既存の利用者さんも、十分な睡眠、朝食の摂取等、「働く」為の規則正しい生活を願います。

今年6月からは熱中症対策の強化が義務付けられワークホーム高砂においても熱中症対策マニュアルを整備し対策強化に努めています。これまでの15時休憩時のスポーツドリンク配布に加え、作業前、昼食後の塩分補給タブレットの配布も始めました。根本的な暑さ対策についてはまだ不十分な所が多々あると思いますが、職員一同協力して早急に対策を実施していきたいと思っています。働きやすい職場環境を整備することは「働く」ということに一番大切だと思いますので、良いアイデア、設備等があれば教えて頂ければ幸いです。

さて、5月にはお忙しい中、懇談会にご参加いただきましてありがとうございました。懇談会をとおして色々なご意見を頂き、今後の参考にさせていただきたいと思います。その中で今年4月より開始した施設外就労について、利用者さんより「やりがいがある」という言葉を多くいただきました。ワークホーム高砂にとって新しい取り組みである施設外就労ですが、外に出て直に聞く「今日もありがとう」、「いつもきれいにしてくれてありがとう」という言葉が利用者さんにとって励みとなっているという事を改めて実感しました。「働く」という事は自分の工賃の為という部分もありますが、自分の働きが誰かの為になる、そして承認されることこそが「働きがい」なのではないかと強く感じました。「働く」という事をメインに事業運営を行っているワークホーム高砂ですが、「働く」だけに捕らわれず、利用者さんにとっての「働きがい」をいかに提供していくかという事を目指していきたいと思っています。施設内作業(クリーニング作業)においても社会インフラを支える重要な仕事をしていますが、利用者さんにとって本当に実感が持てているのか？という疑問はあります。自分たちが作った物が「どこで、誰が、どんな風に使っているのか」を実際に見ることで、自分たちの仕事が誰かの為になっている。という事を知る機会をこれからは提供していきたいと思っています。

「働いて良かった」そんな風に思える作業提供ができればと思っています。



7月予定

7月9日(水) 工賃支給日

※6月30日(月)、7月1日(火)にスイートコーン収穫体験を行なう予定です。

熱中症予防対策

令和7年6月1日から職場における熱中症対策が義務化されました。ワークホーム高砂では利用者さんの健康と安全を守るために、熱中症が疑われる症状(頭痛・倦怠感・高体温等)がみられた場合は作業を中止し帰宅していただく対応をさせていただきます。保護者の皆様にはご負担をおかけすることになりますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

体調が良くない、睡眠不足、朝食の未摂取等は熱中症になりやすくなります。利用者さんの体調変化には十分注意いたしますが、ご家庭におかれましても健康管理にご協力をよろしくお願いいたします。(山本)



ブラッシング指導実施

5月23日(金)加古川歯科保健センターの歯科衛生士さんに来ていただき、今年度1回目のブラッシング指導をしていただきました。6名の新しい利用者さんも参加され、染め出して磨き残しのチェックや、歯ブラシの持ち方、力の入れ具合などを実践的に学びました。

お知らせしました指導結果には、衛生士さんから丁寧なコメントをいただいていますのでご確認ください。正しいブラッシング方法を身につけ、お口の健康を保ちましょう😊

次回は10月3日(金)に実施させていただく予定です。(山本)



今回の担当は長瀬でした

うちわ作り・保護者給食試食会

6月14日は田植え体験を予定していましたが、あいにく雨のため中止となりました。利用者みなさんはうちわ作りと風船リレーを行い、保護者みなさんは保護者懇談会を行いました。うちわ作りでは似顔絵や動物の絵を描いている人もいれば、文章や言葉を書いている人もいました。1人1人個性あふれる素敵なうちわが完成しました。うちわ作りのあとは保護者のみなさまにもご観覧いただき、完成したうちわを使用した風船リレーを行いました。応援したり妨害したりと大盛り上がりでした。

保護者給食試食会には26名の方にご参加いただきました。いただいたご意見をもとにひでかつ給食さんと協力しながらより良い食事提供ができるよう努めてまいります。（新山）



兵庫大学交流会

5月31日土曜日にワークホーム初の試みとして、施設外就労でお世話になっている兵庫大学の学生ボランティアの皆様と交流会を実施しました。

ボランティアに応募して下さった8名の学生さんと一緒に大学構内の草むしりを行い、食堂でランチを食べました。

初めての交流会という事もあり私たち職員もドキドキしていましたが皆さんとてもやさしく楽しそうに参加してくださいました。ワークホームの利用者さんも積極的に学生さんと交流されており普段あまりできないような経験ができたのではないかと思います。（重田）



第37回ぼんたん親善運動会

去年は雨で中止になったぼんたん親善運動会。今回も前日まで天気に不安を抱える中、当日の朝は不安を一掃する晴天に恵まれ決行することができました。今回は、今年度より新しく入った利用者さん4名を率いて参加させていただきました。

各種目で皆さん大活躍で、特に『はこ棒ね』という種目では4人全員参加型の一本の棒を4人で持ってリレー形式で運ぶ競技でしたが、パワフルな4人の迫力ある走りは今大会1番の活躍と言っても過言ではないほどの活躍ぶりでした。他の事業所の利用者さんと運動会を通じて一緒に喜び合ったり、悔しがったりと皆さん楽しまれた様子でした。（吉永）



のじぎくスポーツ大会（陸上競技）



5月24日（土）に加古川陸上競技場で、のじぎくスポーツ大会（陸上競技）が開催されました。ワークホーム高砂からは小南さんと小林さんの2名が出場されました。当日は生憎の雨で、肌寒い天気となりました。競技場のコンディションは悪かったですが、2人とも最後まで走り切り、金メダルを獲得することができました。2人とも嬉しそうにしており、お互いを称え合っていました。来年はもっとたくさんの方に参加してもらいたいと思いました。（花岡）

